

1万m級無人探査機「かいこう」のビークルの捜索について（その3）

1. 捜索状況

本日の捜索海域は、潮流が遅い場合の漂流予想海域を船舶3隻が捜索し、潮流が予想以上に速い場合の漂流予想海域の捜索を航空機1機で実施しました。

支援母船「かいいい」は、昨日より引き続き方位探知機及び目視による捜索を本日10時36分まで実施しました。その後、「かいこう」ランチャー（親機）による海底捜索準備のため和歌山県田辺港に15時20分に到着し、艀装終了後、16時25分田辺港を発航しました。22時30分頃に捜索海域へ戻り、方位探知機による捜索活動を再開する予定です。

支援母船「なつしま」は10時36分に、海洋調査船「かいよう」は同52分に捜索海域に到着し、方位探知機及び目視による捜索を開始しました。

また、航空機1機により10時00分から方位探知機及び目視による捜索を16時40分まで実施しました。

しかしながら、18時現在においてビークルは発見されておられません。

「なつしま」及び「かいよう」は、引き続き捜索海域において方位探知機による捜索を継続します。

尚、本日の捜索経過ならびに捜索海域は別添のとおりです。

捜索経過

2. 今後の予定

明日6月3日は、本日同様に「かいいい」、「なつしま」及び「かいよう」の船舶3隻と航空機1機の体制にて捜索を実施します。

捜索範囲は、本日の捜索海域を含め、その東側に範囲を広げ実施する予定です。

尚、「かいいい」はビークル（子機）が沈没した可能性を考慮し、「かいこう」ランチャーによりソナー（音響探査装置）を使用したビークル推定浮上地点の海底捜索を日中行う予定です。

今後、状況に変化が生じた場合、直ちにお知らせします。

問合せ先：

海洋科学技術センター

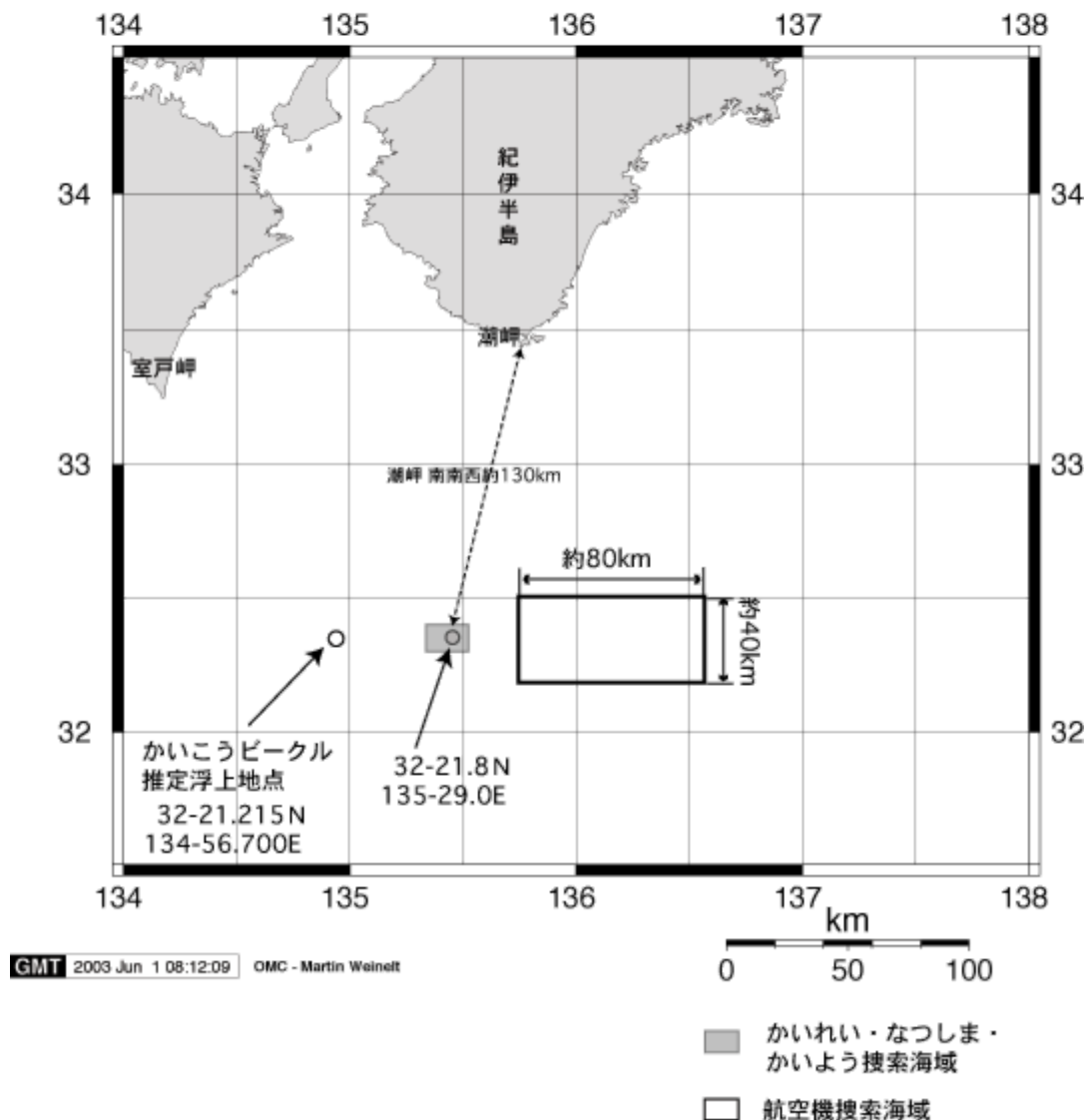
研究業務部海務課 園田、渡辺

電話：046-867-9910

総務部普及・広報課 鷺尾、野澤、鶴田

電話：046-867-9066

平成15年6月2日「かいこう」ビークル搜索実施海域



平成15年6月2日
海洋科学技術センター

搜索経過

6月2日（月）

※支援母船「かいれい」は、昨日より引き続き搜索を実施。

09：05 航空機1機 搜索海域へ向け、大阪府八尾市の飛行場より離陸。

10：00 航空機1機 搜索海域着。目視及び方位探知機による搜索を開始。

10：36 「かいれい」海底探索準備の為、和歌山県田辺港向け搜索海域を発航。

10：40 支援母船「なつしま」搜索海域着。目視及び方位探知機による搜索を開始。

10：52 海洋調査船「かいよう」搜索海域着。目視及び方位探知機による搜索を開始。

15：20 「かいれい」田辺港到着、海底探索の為の艀装開始。

16：25 「かいれい」艀装終了、搜索海域に向け発航。（着予定22：30）

16：40 航空機による搜索終了、現場海域を離れる。

※「なつしま」及び「かいよう」は、現場海域にて引き続き、方位探知機による搜索を実施中。

